

「Return to the Empire of Sign- The Fictive Japan in Western film〜ハリウッド映画のなかの架空の日本〜」というテーマで、ポーランドJCMU英語プログラム教官が講義を行いました。講座では、『日本というものが、これまでハリウッド映画に代表される欧米で製作された映画の中で、どのように表現されてきたか』



を通して、日本文化をわかりやすく語っていただきました。



消防訓練**2015.09.15**

2015年度秋のJCMU学生と教職員を対象に防災訓練を行いました。彦根市消防署北分署のみなさんの指導のもとで、学生全員が消火器の使い方を学んだあと、消防の心構えについてのお話をうかがいました。訓練後は消防車の全員で記念撮影です。



ハロウィーンパーティ

2015.10.31

毎年恒例のJCMUハロウィーンパーティには今年も多くの方にご参加いただき、どうもありがとうございました。学生たちの運営によるこのパーティですが、今回も様々な企画を考えて行っております。子どもたちが楽しいひとときを過ごしてもらえたらとてもうれしいです。私たちJCMUスタッフは、このような機会を通じて、少しでもJCMUを身近に感じていただきたいと思います。



第25回ミシガンカップ（高校生英語スピーチコンテスト）

2015.11.13

第25回ミシガンカップ県高校生英語スピーチコンテスト」（滋賀県高校英語教育研究部会との共催）を、JCMUの大会議室で開催しました。当日はマクラケンJCMU所長が講演を行い、マンディJCMU英語講師が審査員として参加しました。高校生は30人が参加し、1位に米原高校の杉本さん、2位に河瀬高校の白澤さんがそれぞれ入賞しました。2人は県代表として後日、近畿大会に出場します。



「The 2016 United States Presidential election」というテーマで、日本人にとって複雑でわかりにくい『アメリカ大統領選挙』についてその制度を中心に、アメリカの政治と経済に造詣の深いマクラケンJCMU所長が、平易な英語による講義を行いました。講義の後には受講者との間で活発な意見の交換が行われました。



JCMUの宿舎棟で、彦根商工会議所のみなさんと留学生たちがいっしょになって「和菓子作り」の体験をしながら、交流を深めました。「わかくさ堂」の林さんによる「日本の文化、風習と和菓子の関係」についてのお話と、続けて実演を兼ねた作り方の説明があり、その後グループに分かれ、各自が慣れない手つきで一所懸命、「ドラ焼き」と「おはぎ」を作りました。作った後は、その場で早速ほおぼる者や大事に持ち帰る者など様々でした。いずれもみなさんと留学生、がお互いに英語と日本語を交えながら楽しく国際交流を図ることができました。



寒空の中、2016年春学期の学生を迎えての恒例の防災訓練です。おなじみの彦根市消防署北分署のみなさんの指導で、学生全員が消火器を使って消火訓練です。その後は消防署員の方のお話をうかがいました。訓練後は消防車の前にて全員で、これも恒例の記念撮影をパチリ。



「クリエイティブ思考入門」というテーマで、公開講座を行いました。講師の中山郁英（なかやまいくえい）さんは長浜市出身で虎姫高校OB。現在、東京大学でコミュニケーション・マネージャーとして活躍されています。中山さんにはワークショップ形式で、「ブレイクスルーを生み出す発想方法」についてご講義いただきました。また、滋賀県への提言・想いについてもお話いただきました。

2015年9月に開講したミシガン州立大学連合日本センター「日本語・日本文化／社会プログラム」の修了式を行いました。このプログラムでは、学生達は、日本の言葉・文化・社会を学び、教室での授業のほかに、インターンシップ、ホームステイ等も体験しました。今回は、32名の学生に修了証書を授与しました。

